



ルーパー[°]21

KL-150
KL-180
KL-250
KL-360

取扱説明書

この度は、「ルーパー21」をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書は、当製品を正しく安全に使用していただくためのガイドブックです。

⚠ 警告

- 本書をよく読み、理解した上で、当製品を使用してください。
不適正な組立や取付は危険であり、重大な事故または本体損傷の原因になります。
- 当製品の使用経験者であっても、少しでも記憶の不確かな点がありましたら、本書により確かめてから、正しく使用してください。
- 部品・部材等に支障をきたしたまま使用されると、事故または本体損傷の原因になります。
毎回、使用前に点検し、異常があればその部分の交換をするか、販売店にご連絡ください。
- 本書は、常に当製品の付近に保管し、いつでも読めるようにしておいてください。
- 紛失または損傷し、本書を利用できなくなったときは、販売店にご連絡ください。

SHINYA

1. 安全についてのインフォメーション

安全に関する注意

(1) 警告・注意の表示について

製品の事故などによる人や財産への損害を未然に防ぐため、当製品に貼付している
警告・注意ラベルや本書中に記載している『警告・注意表示』『基本安全注意事項』
など、すべての警告・注意事項をよく読み、必ず守ってください。

これらの指示に従わない場合、重大な事故または当製品の損傷に至ることがあります。

◎ 警告・注意の表示について ◎



警告

危険が回避されない場合、その結果ケガなどの人身事故に至る可能性が高い危険の内容に使用しています。



注意

指示通りの取扱いがされなかつた場合、人身事故にまでは至らない、製品の損傷で済むような危険の内容に使用しています。

◎ 警告・注意表示用図記号について ◎



マークは『注意』（警告を含む）を促す内容であることを告げるものです。
図の中に具体的な注意事項を表す記号が記入されています。



マークは『禁止』の行為であることを告げるものです。
図の中に具体的な禁止事項を表す記号が記入されています。



マークは行為を『強制』したり、指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な強制・指示事項を表す記号が記入されています。

どこにどういった危険があるのかを完全に予知することは、当社にとって困難な問題です。したがって、ラベルおよび本書中に記載している警告や注意の内容も、必ずしもすべての内容を説明しているわけではありません。しかし、こういった警告・注意に充分気をつけ、製品の取扱いには細心の注意を払い、人身事故や製品の損傷が発生しないよう心がけてください。

1. 安全についてのインフォメーション

(2) 基本安全注意事項

設置・保管上において

- 風対策は必ずして下さい。
- 極端に高温・低温の場所での使用や保管は避けてください。
- 当製品を解体した状態で使用したり保管しないでください。

保管上において

- 当製品を改造し、純正部品以外のものを取付けて使用しないでください。
- 使用時は、縦柱の間隔を完全に広げてください。
本体の全長が極端に短いと転倒することがあります。気をつけてください。
- 取扱いは慎重にしてください。乱暴に扱うと、損傷または事故の原因になります。
- 本体にモノを吊り下げる・立て掛けたり・ぶつけたり、また寄りかかったりなどしないでください。

冬期の使用において（特に雪国）

- 降雪時に当製品を設置していると、積雪の荷重により当製品損傷またはそれに伴う重大な事故に至る恐れがあります。
当製品の屋根幕に雪が積もりだしたら、除雪するかただちに使用を中止してください。
また、夜間など除雪が行えない時間帯は収納してください。

本体使用時の固定について（全タイプ共通）

本体使用時は、縦柱に市販されているウエイトなどを取付け、しっかりと本体を固定して下さい。

- 例えば、
- ・（水を入れた）ポリ容器を取付ける
 - ・コンクリートのブロックを取付ける
 - ・ロープなどで、縦柱と固定物を結ぶなど
- ※ 風対策として固定に要するものは各自でご用意ください。

当製品の曲線的な使用について

本体縦柱の片側をひとまとめにすると、反対側の縦柱が「弧を描く」ようななかたちになる曲線的な使い方ができます。

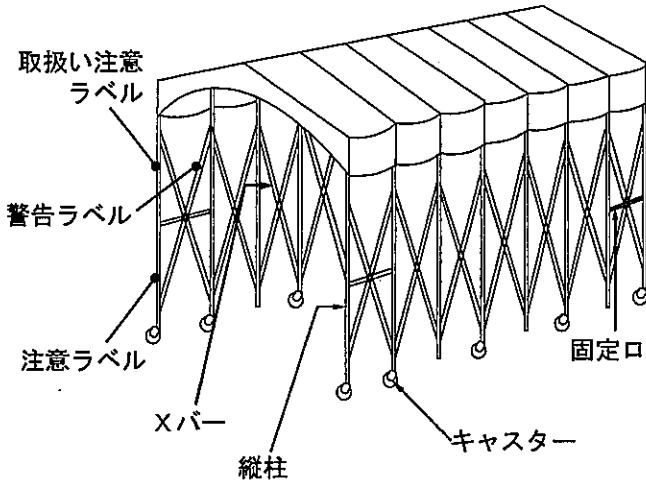
- ※ 本体左右両端Xバー部分にある「固定ロック・バー」を外して行ってください。
本体組立ページ（4.5.）※印部分 参照



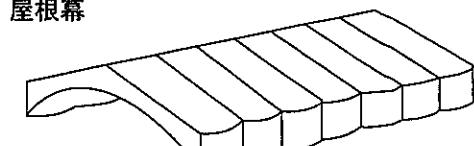
2. 製品の構成・各部名称・ラベル貼付位置

【KL-150, 180 (共通)】

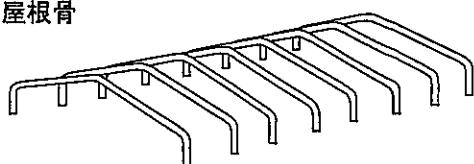
* 縦柱
屋根骨 } 各8本



屋根幕



屋根骨

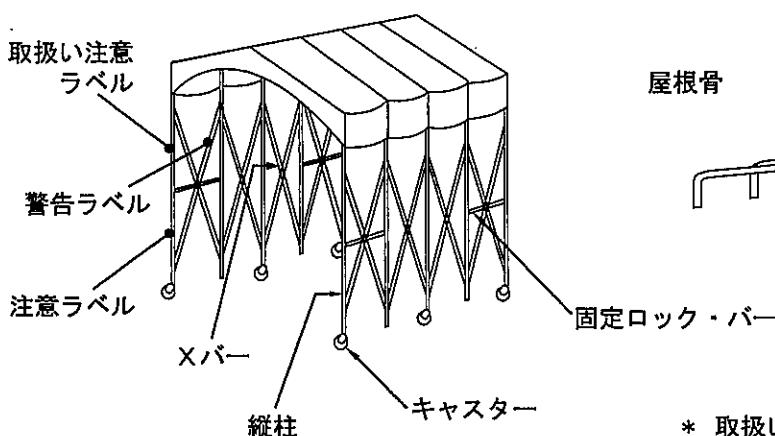


* 取扱い注意ラベル
警告ラベル
注意ラベル } 4ヶ所に貼付

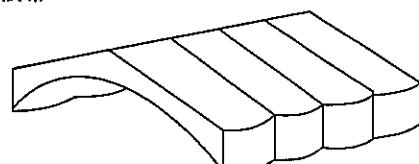
* この本体にオプションで「横幕」が取付けられます。

【KL-250, 360 (共通)】

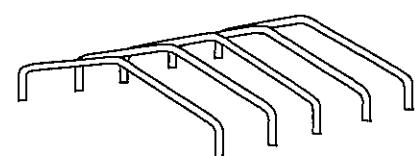
* 縦柱
屋根骨 } 各5本



屋根幕



屋根骨



* 取扱い注意ラベル
警告ラベル
注意ラベル } 4ヶ所に貼付

* この本体にオプションで「横幕」が取付けられます。

3. オプションの取付について（全タイプ共通）

① 横幕 - 1セット（2枚）

< オプション >

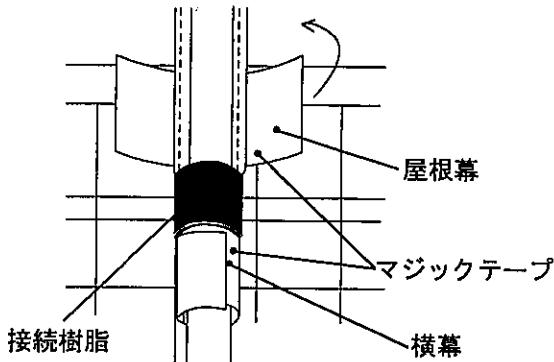
- ① 横幕
- ② 連結用屋根幕
- ③ 連結用金具

■ 横幕取付方法 ■

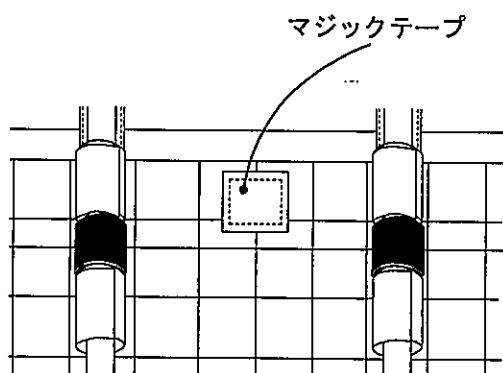
※ 強風時は絶対に使用しないでください。
また横幕を取付けた後、風がでてきた
場合は、直ちに取外してください。

強風時判断例 → 本体が揺れるほどどの風

1. 梱包された状態から横幕を取り出し、広げます。
2. 横幕自体は本体外側にくるようにし、屋根幕の下を通し、マジックテープの取付は、本体内側から行います。
本体の端から順番に、両手で広げて持ったマジックテープを下図のように、縦柱の接続樹脂の上辺りで留めます。
同じ要領で、マジックテープすべてを縦柱に留めてください。



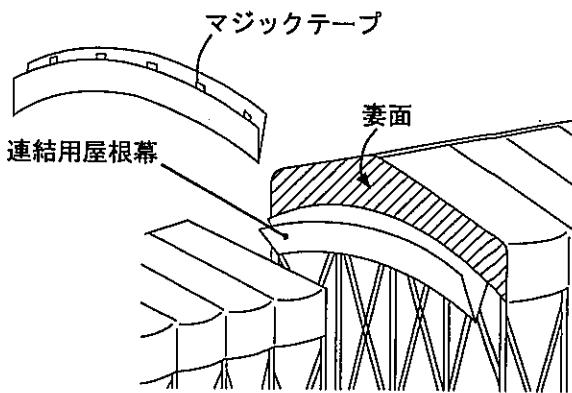
3. 縦柱間にも屋根幕と取付けるマジックテープがあるので、これもすべて取付けてください。



■ 連結用屋根幕取付方法 ■

※ 「連結用屋根幕」は、組立てた状態の本体2台を連結させるときに取付けるものであり、必要枚数を用意すれば何台でも連結可能になります。

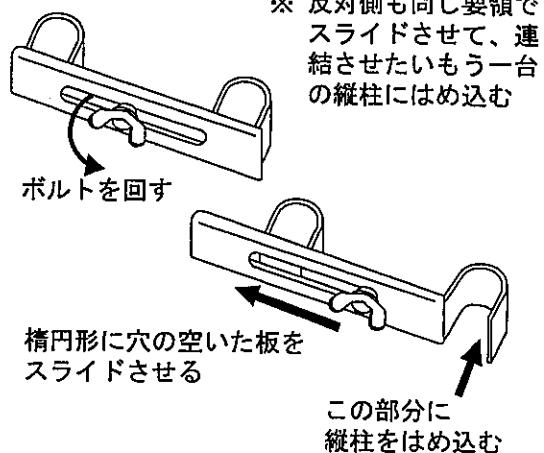
屋根幕の「妻面」同士を挟み込んで連結させます。



■ 連結用金具取付方法 ■

※ 「連結用金具」は、組立てた状態の本体2台を連結させる時に取付けるものであり、「連結用屋根幕」同様、必要個数を用意すれば、何台でも連結可能になります。

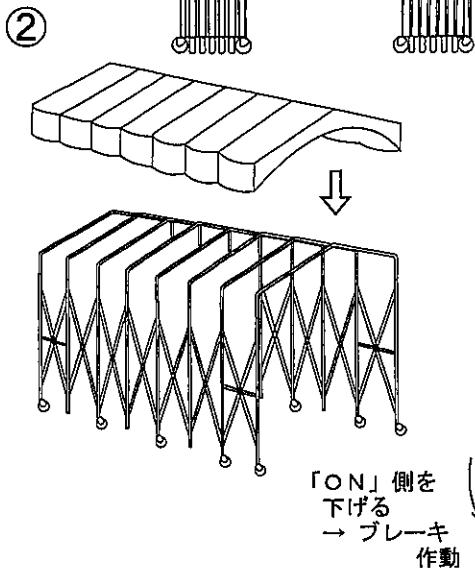
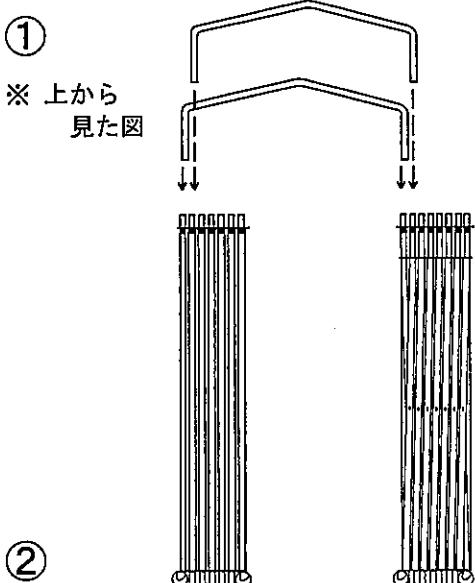
本体端の縦柱同士、上下2ヶ、左右で合計4ヶ取付けます。



4. 本体組立・屋根幕取付方法 (KL-150、180 共通)

■ 本体組立・屋根幕取付方法 ■ (KL-150、180 共通)

- ① 向かって左側にXバーを下、右側にXバーを上にした縦柱を、1セットずつ寝かせ、屋根骨両側の先端を両縦柱の左端から順に差し込んでいきます。
- ② 屋根骨が抜けないよう縦柱部分等を持ってフレームを起こし、倒れないよう縦柱の間隔を広げます。
屋根柱上に屋根幕を被せ、縦柱間やキャスターのブレーキを調整して張ります。
- ③ 縦柱に取付けるマジックテープをすべて留めてからの屋根幕の張り具合を調整し、屋根柱部分のマジックテープを留めます。



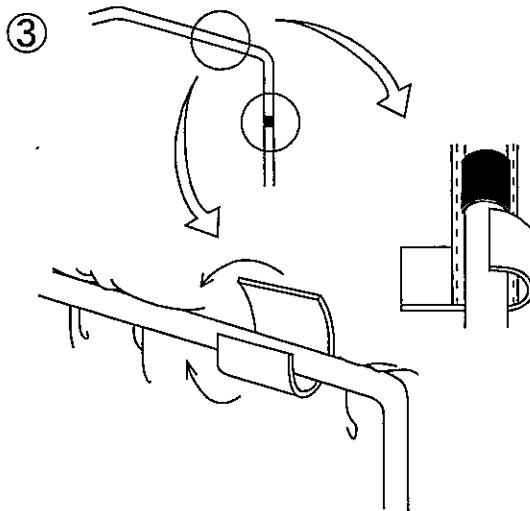
警告

- 強風時は絶対に使用しないでください。本体が転倒する恐れがあります。

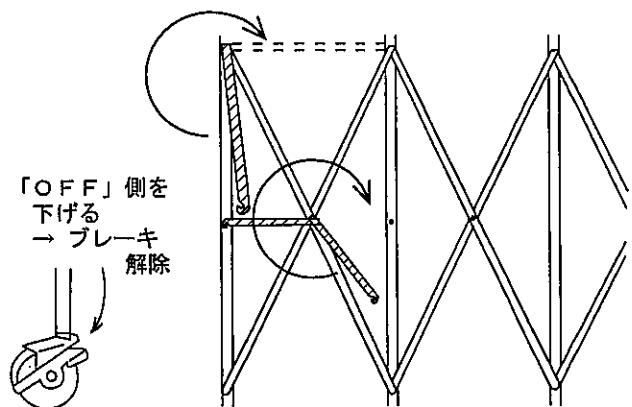


強風時判断例 → 本体が揺れるほどの風

- Xバーの部分やスライドする部分で手や指などを挟まれないよう注意してください。ケガをする恐れがあります。



※ 本体組み立ての最後にXバー部分にある上下の「固定ロック・バー」を回転させ、縦柱のピンに掛けてください。縦柱間伸縮による転倒を防ぐための固定になります。その後に横幕を取付けてください。



5. 本体組立・屋根幕取付方法 (KL-250、360 共通)

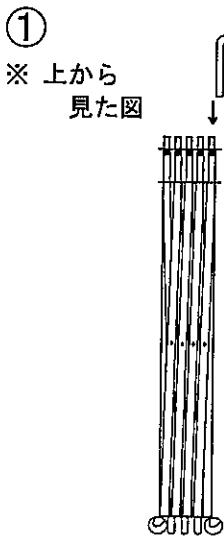
△ 注意

- 本体使用時はキャスターのブレーキを必ずかけてください。事故を起こす恐れがあります。
- 本体使用時は、縦柱に各自でウエイトなどを取付けて、しっかりと固定してください。
- 本体組立・設置場所は、地面が水平で周辺に危険のない所で行ってください。
- 本体の全長や形の変更および移動のときは本体両端の縦柱を持って行ってください。

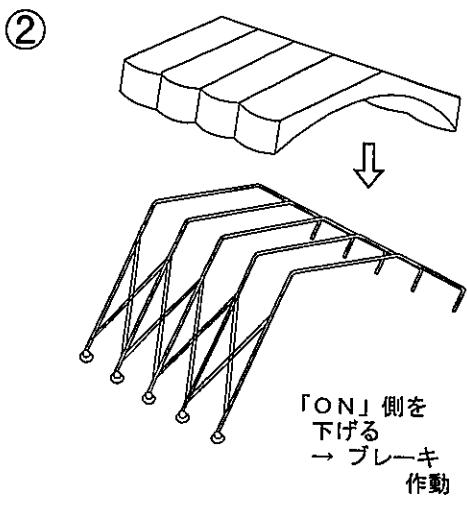
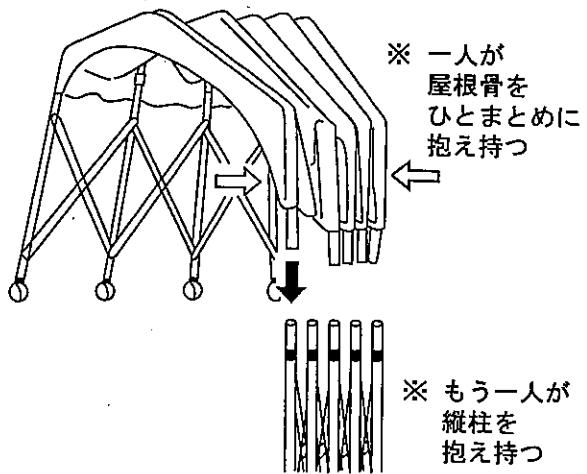


■ 本体組立・屋根幕取付方法 ■ (KL-250、360 共通)

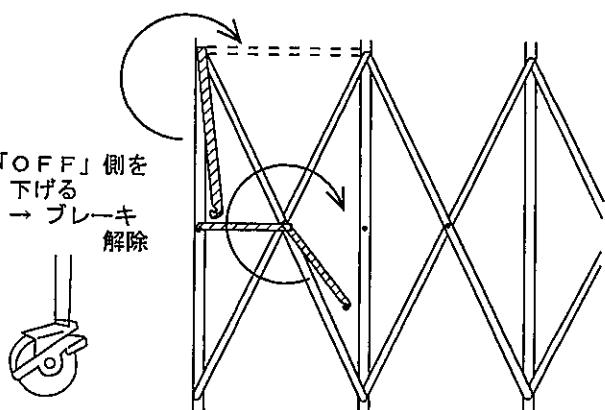
- ① Xバーを上にした縦柱1セットを寝かせ、屋根骨先端片側を縦柱の右端から順に差し込んでいきます。
- ② 屋根骨の片側だけを差し込んだ状態で図のように起こし、縦柱の間隔を広げ、キャスターのブレーキをかけます。その上に屋根幕を被せ、内側のマジックテープを縦柱部分から留めていきます。
- ③ 屋根骨先端付近をひとまとめに抱え持ち、残りの縦柱1セットに差し込んでいきます。縦柱の間隔を広げ、キャスターのブレーキをかけます。



③



※ 本体組み立ての最後にXバー部分にある上下の「固定ロック・バー」を回転させ、縦柱のピンに掛けてください。縦柱間伸縮による転倒を防ぐための固定になります。その後に横幕を取付けてください。



■ 仕様 ■

【本体】KL-150、KL-180

- フレーム 縦柱(8本組) × 2セット
屋根骨 × 8本
- 屋根幕 (1枚)

品番	KL-150	KL-180
寸法 単位(mm)	幅 高さ 長さ 1500×2000×5000	幅 高さ 長さ 1800×2000×5000
重量 (フレーム+屋根幕)	約38kg	約43kg
主材	高張力アルミ	

【本体】KL-250、KL-360

- フレーム 縦柱(5本組) × 2セット
屋根骨 × 5本

- 屋根幕 (1枚)

品番	KL-250	KL-360
寸法 単位(mm)	幅 高さ 長さ 2500×2500×2500	幅 高さ 長さ 3600×2500×2500
重量 (フレーム+屋根幕)	約23kg	約41kg
主材	高張力アルミ	

※ 製品改良により予告なく仕様を変更する場合がありますので、ご了承ください。

【オプション】

- 横幕
- 連結用屋根幕
- 連結用金具

※ 本体保証期間

お買い求めいただいた日から、原則として1年間は保証いたします。
ただし、使用上、または操作ミスによる故障は有償にて修理させていただきます。

製造元



清潔で心地よい環境づくりのために

株式会社新屋製作所

〒547-0048

大阪市平野区平野馬場1-13-3

TEL (06) 6793-2112

FAX (06) 6793-2115

U.R.L : <http://www.shinya21.com>

E-Mail : info@shinya21.com

※ この取扱説明書は2015年12月現在によるものです。